

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 561003	事業計画推進事業				主管課名	高齢福祉課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	深谷 幸広				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	介護予防効果による要介護認定者などの増加防止									
(1)事業の概要												
3年ごとに見直しが行われる高齢者福祉計画兼介護保険事業計画を策定する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						運営審議会開催数		回				
						事業計画策定件数		件				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		介護保険運営審議会の開催 アンケート調査 第5期高齢者福祉計画介護保険事業計画の策定										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	第5期事業計画の策定のためアンケート調査を実施する									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
65歳以上の市民						名 称		単 位				
						第1号被保険者(各年10月1日)		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
事業計画に基づいた介護サービス等が利用できる						名 称		単 位				
						事業計画に沿った事業数		件				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
公平な負担のもと安心して必要な介護サービス等を利用してもらう						名 称		単 位				
						一月あたりの受給者数		人				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		回	2	4	2	2	4	2				
		件	0	1	0	0	1	0				
(6)の対象指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550				
(7)の成果指標		件	76	76	69	69	69	69				
(8)の結果の成果指標		人	727	775	800	849	900	953				
(10)予算費目		会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)				款	01	項	01	目	03
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	1,378	1,721	308	1,808	3,240	308				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	1,378	1,721	308	1,808	3,240	308				
人件費B		千円	1,181	1,203	1,203	1,203	1,203	1,203				
正職員従事時間×人数		時間×人	80×4	80×4	80×4	80×4	80×4	80×4				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	2,559	2,924	1,511	3,011	4,443	1,511				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	561003	事業計画推進事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成12年 から			将来の認定者数を推計するとともに、介護給付の現状分析を行い、みよし市の将来ビジョンを慎重に検討する必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
介護保険制度の施行による				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	3年ごとの計画の更新（現在は第4期計画）	

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	→	根拠法令	介護保険法		
		この事務を行う根拠又は理由		介護保険法第117条			
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく	→	理由			
	結びつかない	→					
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→	拡大			縮小	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→	追加			拡充	絞込み
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→			理由又は内容	
多少影響がある	影響はない						
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	計画策定期間が3年ごとと決められているため。		
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない					
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→	庁内事業				庁外事業
公平性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	→	内容			
	ない						
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	→	内容			
ない							
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
ない	→	現状で適正					
受益者がいない		検討が必要					

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	第5期計画策定：平成23年度 計画実施：平成24年4月 計画書、ダイジェスト版による新計画の周知を図り、事業を円滑に推進する。					